

施策評価シート

施策コード	4201	平成25年度 第9次鳥取市総合計画		
施策名	生活基盤の充実	所属名	都市整備部	都市企画課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○持続的に行政サービスや生活サービスを楽しむ多極型のコンパクトな都市構造に移行していくため、中心市街地の再生と併せて日常生活を支える地域生活拠点を再生することが必要です。</p> <p>○自然とのふれあいやゆとりを求める市民ニーズが高まる中、身近な生活環境における緑や憩いの空間を求める声が高まっています。</p> <p>○高速道路網は、地域活動や経済活動の重要な基盤であり、市民生活を豊かで快適にします。鳥取自動車道の鳥取県側の開通に引き続き、山陰自動車道（鳥取西道路）などの早期整備を促進することが必要です。</p> <p>○いつでも安全で安心して飲める水道水を安定して供給するためには、上水道と簡易水道の施設の適正な維持管理、さらには老朽化した施設の更新や耐震化を計画的に進めることが必要です。</p> <p>○下水道は、公衆衛生の向上はもとより、河川、海などの水質を保全しています。未普及地域の早期解消、浸水・地震等の災害対策などを計画的に進め、適正な維持管理に努める必要があります。</p>
めざす方向	それぞれの地域条件を踏まえた道路、上下水道、住宅や公園緑地を適切に配置した生活基盤を整備し、だれもが安全で快適な住みよいまちをつくります。
達成するための対策・手段	<p>①多極型のコンパクトな都市づくりの推進</p> <p>②快適で緑豊かなまちづくりの推進</p> <p>③高速道路網の整備</p> <p>④幹線道路網と生活道路環境の整備</p> <p>⑤上水道の整備による安全安心な水の供給</p> <p>⑥下水道整備による快適な生活環境の推進</p> <p>⑦質の高い住環境の整備</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	市民との協働による身近な公園の芝生化数	カ所	目標	36	36	36	36	36
				実績	9	9	8	0	0
				目標達成率	25%	25%	22%		
		(指標の説明) 街区公園等145カ所と公共空地198カ所の計343カ所のうち、各年度において新たに芝生化を進める公園数。(基準値は平成21年度)							
	2	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)	%	目標	0	0	0	45	0
				実績	0	0	0	0	0
				目標達成率					
	(指標の説明) 市民アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした市民の割合。(基準値は平成21年度)								
	3	下水道接続率(全市)	%	目標	94.54	95	95	95	95
実績				94.87	95.36	97.3	0	0	
目標達成率				100%	100%	102%			
(指標の説明) 供用開始区域のうち宅内工事を完了し、実際に下水道を使用している人の割合。(基準値は平成21年度)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	18,847,007	7,370,231	5,500,548	0	0

5. 施策の成果【CHECK】

施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)	平成25年度に駒山バイパスの全線開通、鳥取西道路が部分開通となるなど、鳥取市及び因幡圏域において高速道路ネットワーク整備が順調に進められている。平成25年度に高速道路網を活かしたまちづくり、方向性について検討した成果は、今後、都市計画マスタープラン、総合計画等に反映していく方針である。また、多極型コンパクトシティ形成のために都市再生整備計画を用瀬地区、青谷地区で策定した。市域全体で生活基盤の整備が着実に進展しており、関連施策が市民生活の向上に寄与出来ている。
---------------------------------------	---

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載	今後も、高速道路網の整備や駅前周辺の再生、接続可能な交通体系の整備、都市再生整備計画の策定などを計画的かつ着実に実施し、市民生活の向上を図るため、継続的に生活基盤整備を推進していくことが必要である。

7. 市民アンケートに対する方向性

市民アンケートに対する方向性	【重要度：11位、満足度：2位、ニーズ度：16位】 ●重要度は比較的高く、満足度も高いため、現在の取り組みに一定の高い評価があると思われる。このため、現在の水準を維持していくよう継続して取り組む。
----------------	---

事務事業評価シート

事務事業コード	001613	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	都市計画策定事業		所属名	都市整備部	都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	都市計画法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	都市計画策定費			予算事業コード	01-07-05-01-03-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市計画の区域区分(市街化区域、市街化調整区域)や用途地域(工業専用地域など)
意図 (どのような状態にするために)	都市計画上の課題に対応し、その健全な発展に資する都市構造に誘導する。
手段 (どうするのか)	基礎調査及び各種統計資料を用いて、市街化の実態・動向、都市基盤の整備状況を整理し、土地の有効利用を促進していく上で課題の多い工業専用地域を中心として、土地利用の現状と課題、今後の土地利用動向などを調査し、区域区分や用途地域の見直しについて検討を行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 区域区分見直し検討 用途地域の見直し検討 マスタープラン印刷	平成24年度 都市計画道路見直し (2路線)	平成25年度 都市計画道路見直し 都市計画基礎調査	平成26年度 都市計画道路見直し マスタープラン作成 区域区分見直し検討	平成27年度 都市計画道路見直し マスタープラン作成 区域区分見直し検討 用途地域の見直し検討	
	年度別実績	マスタープラン印刷 管内図作成	区域区分見直し検討 用途地域の見直し検討	都市計画基礎調査 都市計画道路見直し 区域区分見直し検討			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	8,469	11,036	7,343	0	2,000	
	直接経費 A	972	3,610	58	0	2,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	39	41	9	0	50
		一般財源	933	3,569	49	0	1,950
人件費 B	7,497	7,426	7,285	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	都市計画の見直し方針策定業務	単位	業務	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		実績				1	1	1	1	0	1		
	(指標の説明)												
	2	目標				0	0	0	0	0	0	0	
		実績				0	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)												
3	目標				0	0	0	0	0	0	0		
	実績				0	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)													

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市計画係 0857-20-3272</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P215(都018)</p> <p>【事業の概要】 都市計画の区域区分(市街化区域、市街化調整区域)や用途地域(商業地域や工業専用地域など)の見直しは、概ね5年ごとに行なう都市計画の基礎調査などに基づき行なっている。 都市全体の都市機能の配置及び密度構成に配慮しながら、新たな市街地像に対応した区域区分や用途地域に変更することで、健全な都市構造や良好な市街地の形成を図る。</p> <p>【事業の成果】 1 都市計画基礎調査業務 2 都市計画道路の見直し(都市計画道路の廃止候補路線選定→地元説明 2路線3地区) 3 区域区分の見直し(地元説明 3地区)</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市内には、工業専用地域などを中心に低未利用地が散在していることから、周辺地域の土地の開発動向等をみながら、土地の有効利用が図られるよう、必要な対策を実施する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	都市計画の見直し方針策定業務		100%	100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市が関与すべき範囲である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上には必要な業務である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	都市計画の専門的な知識が必要であり、業務発注が必要である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>土地利用の現状と課題、今後の土地利用動向などを的確に把握し、適正な区域区分や用途地域の見直しを行う。 鳥取市都市計画マスタープランについて、策定から10年近くが経過し、策定後の社会情勢の変化や、新たな法制度などへの対応のため、見直しが必要な時期となっている。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	001614	重点事業区分	リープロ6	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域生活拠点再生事業(気高、青谷)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成23年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	都市再生特別措置法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	都市再生整備策定費			予算事業コード	01-07-05-01-03-09

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	気高地区、青谷地区
意図 (どのような状態にするために)	賑わいと活力のある地域生活拠点の再生を図り、日常生活に必要なサービスを身近に受けられる安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。
手段 (どうするのか)	地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」などを活用して魅力ある居住環境を形成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 地域生活拠点再生整備検討委員会の開催 都市再生整備計画策定	平成24年度	平成25年度 地域生活拠点再生整備検討委員会の開催 都市再生整備計画策定	平成26年度 地域生活拠点再生整備検討委員会の開催	平成27年度 都市再生整備計画策定	
	年度別実績		地域生活拠点再生整備検討委員会の開催	地域生活拠点再生整備検討委員会の開催 都市再生整備計画策定			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	14,903	17,450	0	0	
	直接経費 A	0	51	2,880	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	51	1,400	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,480	0	0	
人件費 B	0	14,852	14,570	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	2.00	2.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		都市再生整備計画策定地区数	地区	目標	2	0	1	0	1	
			実績	0	0	1	0	0		
		(指標の説明) 地域生活拠点の内計画を策定する地区数								
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
	(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市計画係 0857-20-3272</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の概要】 鳥取市都市計画マスタープランの理念である多極型のコンパクトな都市構造に移行していくためには、郊外化の抑制と併せて、こうした地域拠点を再生することが重要であり、地域の特性に応じたインセンティブやインフラ整備を行う。</p> <p>【事業の成果】 学識経験者と地域住民とからなる青谷地区地域生活拠点再生整備検討委員会(全6回)を4回実施し、まち歩き、ワークショップを通して、地域の特性・課題を抽出し、地域生活拠点の再生を図るためのプロジェクトの検討により、都市再生整備計画(青谷地区)の策定を行った。</p> <p>(事業の目標) 青谷地区では「憩い空間の創出による地域コミュニティの活性化、地域資源の有効活用による魅力あるまちづくりの推進、安全で安心して暮らせる居住空間の形成」を通して、「誰もが住みつづけたいまち、住んでみたいまち」の実現を目指した都市再生整備計画事業を実施する。</p> <p>(事業期間) 平成26年度～平成30年度</p> <p>【今後の課題・方向性】 第9次鳥取市総合計画のリーディングプロジェクトに中山間地域の暮らしを支えるプロジェクトとして「日常生活を支える地域生活拠点の再生」が位置づけられており、平成26年度から気高地区に着手する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	都市再生整備計画策定地区数			100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域生活拠点を再生するために積極的に関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地域の課題や住民の意向を踏まえた整備計画である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	学識経験者、地域住民を主体とした策定委員会を組織することによる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	総合支所周辺の8地区を地域生活拠点として位置付けている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	多極型コンパクトシティ実現のためにも地域生活拠点の再生は最重要事項であり、各地域で積極的な事業展開を図っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001616	重点事業区分	リープロ6	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域生活拠点再生事業(用瀬)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成21年度 ~ 平成26年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	都市再生特別措置法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	都市再生整備策定費(用瀬地区)			予算事業コード	01-07-05-01-03-16
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	用瀬地区
意図 (どのような状態にするために)	賑わいと活力のある地域生活拠点の再生を図り、日常生活に必要なサービスを身近に受けられる安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。
手段 (どうするのか)	地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」などを活用して魅力ある居住環境を形成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	交通実験 街なみ形成ガイドライン策定	バス乗継拠点整備 コミュニティ道路整備	市道用瀬駅横断線整備 防犯灯設置	市道用瀬駅横断線整備 防犯灯設置 瀬戸川修景整備 駅前広場整備 H26年度で終了	—	
	年度別実績	交通量調査	バス乗継拠点整備 コミュニティ道路整備	市道用瀬駅横断線整備 防犯灯設置			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,714	0	5,100	0	0	
	直接経費 A	1,466	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	586	0	0	0	0
		地方債	800	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	80	0	0	0	0
人件費 B	5,248	0	5,100	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.70	0.00	0.70	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	バスの乗降客数	人/日	目標	91	101	111	122	0
				実績	75	77	118	0	0
	(指標の説明) 用瀬バス停留所の乗降客数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市計画係 0857-20-3272</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の概要】 地域生活拠点を再生していくため、平成21年度より、住民等との協働によるワークショップ形式での検討を踏まえ、平成22年度に「都市再生整備計画(用瀬地区)」を策定した。本計画では、人に優しい道路整備や景観形成、定住対策などに取組むこととしている。</p> <p>【事業の成果】 1 市道用瀬駅横断線整備事業に伴う測量設計業務 2 防犯灯設置事業に伴う測量設計業務</p> <p>用瀬駅の交通結節点としての機能強化を図るため、これまでに駅前にバス乗継拠点を整備するとともに、南部地域新総合公共交通計画による運行ダイヤの見直しやデマンド運行など、バス利用者の利便性の向上を図ってきたことが、用瀬バス停留所の乗降客数の増加につながっていると考えられる。</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成26年度は用瀬地区における都市再生整備計画事業の最終年度となるが、市道用瀬駅横断線や駅前広場の整備により用瀬駅の交通結節点機能の強化を行うとともに、瀬戸川沿い市道の景観整備事業を実施する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	バスの乗降客数	82%	76%	106%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域生活拠点を再生するために積極的に関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地域の課題や住民の意向を踏まえた整備計画である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	学識経験者、地域住民を主体とした策定委員会を組織することによる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	総合支所周辺の8地区を地域生活拠点として位置付けている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	多極型コンパクトシティ実現のためにも地域生活拠点の再生は最重要事項であり、各地域で積極的な事業展開を図っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001866	重点事業区分	リープロ6	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域生活拠点再生事業(佐治、河原、国府、福部、鹿野)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成24年度 ~ 平成29年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	都市再生特別措置法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
予算	予算事業名			予算事業コード		
下水道接続率(全市)		94%	95%			

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	佐治地区、河原地区、国府地区、福部地区、鹿野地区
意図 (どのような状態にするために)	賑わいと活力のある地域生活拠点の再生を図り、日常生活に必要なサービスを身近に受けられる安心して暮らしやすいまちづくりを目指す。
手段 (どうするのか)	地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」などを活用して魅力ある居住環境を形成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績						
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	3,000	
	直接経費 A	0	0	0	0	3,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	3,000
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		都市再生整備計画策定	地区	目標	0	0	1	1	1	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 地域生活拠点の内、計画を策定する地区									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市計画係 0857-20-3272</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の概要】 鳥取市都市計画マスタープランの理念である多極型のコンパクトな都市構造に移行していくためには、郊外化の抑制と併せて、こうした地域生活拠点を再生することが重要であり、地域の特性に応じたインセンティブやインフラ整備を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度の事業実施なし。地域住民とともに地域の課題・特性を抽出し、それぞれの地域特性を活かした個性あるまちづくりの将来ビジョンをもとに事業展開を図っていく必要がある。</p> <p>【今後の課題・方向性】 第9次鳥取市総合計画のリーディングプロジェクトに中山間地域の暮らしを支えるプロジェクトとして「日常生活を支える地域生活拠点の再生」が位置づけられており、早期に事業実施を行う必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	都市再生整備計画策定					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域生活拠点を再生するために積極的に関与すべきである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地域の課題や住民の意向を踏まえた整備計画である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	学識経験者、地域住民を主体とした策定委員会を組織することによる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	総合支所周辺の8地区を地域生活拠点として位置付けている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	多極型コンパクトシティ実現のためにも地域生活拠点の再生は最重要事項であり、各地域で積極的な事業展開を図っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001683	重点事業区分	リープロ4	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	公園芝生化推進事業		所属名	都市整備部 都市環境課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	公園芝生化推進事業費			予算事業コード	01-07-05-04-12-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市公園、公共空地校庭、園庭、地域の広場
意図 (どのような状態にするために)	広場の芝生化
手段 (どうするのか)	地域住民等と協働して、芝苗(ポット苗)の植付から、水やり、芝刈りなどの維持管理までを行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 芝生化面積12,000㎡を想定	平成24年度 芝生化面積12,000㎡を想定	平成25年度 芝生化面積10,000㎡を目標	平成26年度 芝生化面積10,000㎡を目標	平成27年度 芝生化面積10,000㎡を目標	
	年度別実績	芝生化面積9箇所 9,730㎡	芝生化面積9箇所 5,800㎡	芝生化面積8箇所 6,180㎡			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	21,058	17,568	17,346	0	10,000	
	直接経費 A	6,064	10,142	10,061	0	10,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,032	3,913	3,758	0	5,000
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,032	6,229	6,303	0	5,000		
人件費 B	14,994	7,426	7,285	0	0		
職員数の内訳	正規職員	2.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		市民との協働による身近な公園の芝生化数	カ所	目標	36	36	20	20	20	
			実績	9	9	8	0	0		
	(指標の説明) 街区公園等145カ所と公共空地198カ所の343カ所のうち、各年度において新たに芝生化を進める公園数									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【【問合せ先】 公園係 0857-20-3273</p> <p>【9次総の施策体系】 4102</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P228(都044)</p> <p>【事業の概要】 既存の公園、公共空地を芝生化することにより、遊具等の新たな整備費用の抑制、草刈り等の維持管理費用の削減を図る。市民が直接事業に参加することにより「協働」意識の高揚を図る。芝生化による安全快適な遊び場の提供、環境保全などの効果を高める。</p> <p>【事業の成果】 協働による芝生化実施公園等8か所 乗用及び自走式芝刈り機等購入</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域住民等と共同して、芝苗(ポット苗)の植え付け、水やり、芝刈りなど継続して維持管理を行っていく。 平成25年度に鳥取市協働による芝生化方針を策定しており、協働による芝生化マニュアルの作成および芝刈り機の拠点配備など維持管理労力の軽減を図って行きたい。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	市民との協働による身近な公園の芝生化数	25%	25%	40%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	全市的に広場の芝生化を推進しており妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	多くの公園、公共空地の芝生化に取り組んでいる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	地域住民等との協働により、芝苗(ポット苗)の植付から、水やり、芝刈りなどの維持管理を行い、住民参加による低コストの実施が可能である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市民の憩いの場の整備として公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	鳥取市の特色ある施策として、公園の協働による芝生化をより一層進めていく必要がある。		
担当課長の評価コメント			

事務事業評価シート

事務事業コード	001653	重点事業区分	リープロ4	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	ガーデンシティ鳥取事業(全国都市緑化フェア開催事業)		所属名	都市整備部 都市環境課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成22年度 ~ 平成25年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	全国都市緑化フェア開催事業費			予算事業コード	01-07-05-03-01-01
下水道接続率(全市)		94%	95%			

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	全ての市民
意図 (どのような状態にするために)	市民に都市緑化意識の高揚や都市緑化に関する知識の普及を図る。
手段 (どうするのか)	平成25年に湖山池公園を会場に「全国都市緑化フェア」を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 実行委員会設立	平成24年度 事業準備	平成25年度 全国都市緑化フェアの開催	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	実行委員会設立 実施計画の策定	実行委員会第2回総会 広報宣伝事業一部実施 協働推進事業一部実施 主会場一部整備	全国都市緑化フェアの開催			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	110,928	356,805	511,000	0	0	
	直接経費 A	43,455	223,137	379,870	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	39,228	85,684	379,870	0	0
	一般財源	4,227	137,453	0	0	0	
人件費 B	67,473	133,668	131,130	0	0		
職員数の内訳	正規職員	9.00	18.00	18.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業計画の実施進捗	%	目標	10	35	100	0	0	
				実績	10	35	100	0	0	
	(指標の説明) 実施計画等に基づき、フェア開催に向けて計画的な事業実施を図る									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 問合せ先 都市緑化フェア係 0857-25-3500</p> <p>【9次総の施策体系】 4102</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P225(都037)</p> <p>【事業の概要】 全国都市緑化フェアは、都市緑化意識の高揚と知識の普及等を図ることにより、緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的として、昭和58年から毎年開催されている花と緑の祭典である。平成23年度に基本構想を策定し、国土交通大臣の開催同意を得た。平成23年度から実行委員会を設立し、平成25年度に県と市でとっとりフェアを開催した。 約26万人(男女構成比33%:67%、年齢構成ではシニア層が45%を占める)の来場者があり、この内の2割がリピーターであった。またアンケートの結果、高評価が全体の91%を占めており、ほとんどの来場者の満足度が高かった。加えて、来場後の花緑の関心度を調査したところ、「増した」と回答した人が全体の86%を占めており、開催を契機にほとんどの来場者に花緑への関心を高めていただいた。</p> <p>【事業の成果】 とっとりフェア実行委員会負担金 全国都市緑化祭負担金</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業は完了したが、全国都市緑化フェアの開催を契機として、本市における緑化推進、市民の緑化意識の高揚を促進するため、市民向けの緑化事業(講習会や各種緑化イベント、イベント補助など)を継続して実施するとともに、街路樹や学校など公園以外の緑化推進も併せて実施し市全体として取り組むことで、高まった関心を維持する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業計画の実進捗	100%	100%	100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市、県が主催するものであり、目的は妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	開催により成果が達成され、また他の事業では達成できないため有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	基金等を活用しながら、効果的に事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市全体の緑化意識の高揚と知識の普及となり公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	全国都市緑化フェアの開催を契機として、本市における緑化推進(ガーデンシティ推進事業)、市民の緑化意識の高揚を促進する必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002991	重点事業区分	リープロ4	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	ガーデンシティ鳥取事業(ガーデンシティ推進事業)		所属名	都市整備部 都市環境課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
下水道接続率(全市)		94%	95%			
予算	予算事業名				予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	全ての市民
意図 (どのような状態にするために)	市民に都市緑化意識の高揚や都市緑化に関する知識の普及を図る。
手段 (どうするのか)	全国都市緑化フェアを契機としてガーデンシティ鳥取を実現するための緑化・環境保全活動を推進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績				・湖山池ナチュラルガーデンリニューアル ・ガーデンシティ鳥取推進事業 ・湖山池ディスカバー事業等緑の環境保全事業	・ガーデンシティ鳥取推進事業 ・湖山池ディスカバー事業等緑の環境保全事業	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	5,000	
	直接経費 A	0	0	0	0	5,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	5,000
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	事業計画の実施進捗	単位	%	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		実績	0	0	50	80	100						
	(指標の説明) ガーデンシティ鳥取の推進に向けた事業計画を取りまとめ、計画的な事業推進を図る。												
	2	目標	0	0	0	0	0						
		実績	0	0	0	0	0						
	(指標の説明)												
3	目標	0	0	0	0	0							
	実績	0	0	0	0	0							
(指標の説明)													

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市緑化係 0857-20-3525</p> <p>【9次総の施策体系】 4102 01 緑化推進事業費</p> <p>【事業の目的及び効果】 緑化知識の普及や緑化意識の高揚に資するため、平成25年に全国都市緑化フェアを開催した。全国都市緑化フェアの開催を契機として、緑化知識の定着及び緑化技術の向上を図る。 また、湖山池公園を中心に緑化施策を展開し、緑豊かなガーデンシティ鳥取市として、すみやすい街づくりを推進する。</p> <p>【事業内容】 チュラルガーデン維持・監理業務 ナチュラルガーデン倶楽部育成事業(花と緑のまちづくり講座・みどりとカフェ) 都市緑化月間シンポジウム(ナチュラルガーデンフォトコンテスト含む) 湖山池公園リニューアルオープン記念式典 湖山池公園愛称募集 市民緑化関連展示支援事業 山陰花めぐり協議会参加</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業計画の実施進捗					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	平成26年度から実施
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	平成26年度から実施
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	平成26年度から実施
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	平成26年度から実施

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	湖山池公園を中心に緑化施策を展開し、緑豊かなガーデンシティ鳥取市として住みやすい街づくりを推進する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001558	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	高速道路整備促進及び沿線振興事業(山陰自動車道要望活動)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
予算	予算事業名	国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県成会負担金		予算事業コード	01-07-01-01-02-03	
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国道9号・山陰自動車道
意図 (どのような状態にするために)	国道9号の整備促進・山陰自動車道の早期全線開通
手段 (どうするのか)	国土交通省等関係機関へ要望等を行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動	
	年度別実績	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動 (倉吉河川国道事務所、鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動 (倉吉河川国道事務所、鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)	・担当課長の開催 ・総会の開催 ・要望活動 (倉吉河川国道事務所、鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,626	1,749	1,514	57	57	
	直接経費 A	127	264	57	57	57	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	127	264	57	57	57	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	山陰自動車道の進捗率(供用ベース)	%	目標	53	53	65	65	65
				実績	53	53	64.8	0	0
	(指標の説明) 山陰自動車道の進捗率(供用ベース)								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 事業調整係 0857-20-3253</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 山陰自動車道の整備促進、県内の一般国道9号の整備促進、維持修繕及び安全施設整備について関係機関へ陳情要望等を行う。</p> <p>【事業の成果】 鳥取西道路(鳥取IC～鳥取西IC) L=1.8km、赤碕中山IC～名和IC間L=8.6km、駒馳山バイパスL=7.7kmが供用開始され、鳥取県内山陰道全体の供用率は64.8%となった。</p> <p>【今後の課題・方向性】 「鳥取西道路」「北条道路」の事業継続と促進を図り、平成20年度代早期に整備されるよう、引き続き要望活動に取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	山陰自動車道の進捗率(供用ベース)	100%	100%	100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取県内の一般国道9号の整備促進並びに山陰自動車道の早期建設を図るためには、市として継続的に国土交通省等関係機関への陳情要望活動を行う必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	継続的に要望活動を行うことにより、道路整備の財源が確保され事業進捗が図られている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	鳥取県内の一般国道9号・山陰道関係10市町村で組織する期成会により要望活動を行っており、道路整備財源の確保など効果が得られている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取県内の一般国道9号・山陰道関係10市町村の規模により期成会の負担金を求めている、受益者負担は適正である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	国道9号の整備促進・山陰自動車道の早期全線開通のため、関係機関と連携し継続した事業展開を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001561	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	高速道路整備促進及び沿線振興事業(鳥取豊岡宮津自動車道要望活動)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取豊岡宮津自動車道整備推進協議会負担金			予算事業コード	01-07-01-01-02-06
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取豊岡宮津自動車道
意図 (どのような状態にするために)	早期全線開通
手段 (どうするのか)	国土交通省等関係機関へ要望等を行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・総会の開催 ・要望活動	平成24年度 ・総会の開催 ・要望活動	平成25年度 ・総会の開催 ・要望活動	平成26年度 ・総会の開催 ・要望活動	平成27年度 ・総会の開催 ・要望活動	
	年度別実績	・総会の開催 ・要望活動 (要望先:鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)	・総会の開催 ・要望活動 (要望先:鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)	・総会の開催 ・要望活動 (要望先:鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,759	1,675	1,647	190	190	
	直接経費 A	260	190	190	190	190	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	10	0	0	0	0
	一般財源	250	190	190	190	190	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		鳥取豊岡宮津自動車道の進捗率(供用ベース)	%	目標	18	18	27	27	0
	(指標の説明) 鳥取豊岡宮津自動車道の進捗率(供用ベース)		実績	18	18	27	0	0	
2				目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0
3				目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 事業調整係 0857-20-3253</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 鳥取・豊岡間地域高規格道路の建設推進について関係機関へ陳情要望等を行う。</p> <p>【事業の成果】 鳥取豊岡宮津自動車道（山陰近畿自動車道）駒馳山バイパスL=7.7kmが供用開始された。</p> <p>【今後の課題・方向性】 「鳥取豊岡宮津自動車道（山陰近畿自動車道）」全線が早期に整備されるよう、引き続き要望活動等に取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	鳥取豊岡宮津自動車道の進捗率(供用ベース)	100%	100%	100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取豊岡宮津自動車道(山陰近畿自動車道)の全線開通を図るためには、市として継続的に国土交通省等関係機関への陳情要望活動を行う必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	継続的に要望活動を行うことにより、道路整備の財源が確保され事業進捗が図られている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	鳥取県2市町、兵庫県1町の3市町で組織する協議会により要望活動を行っており、道路整備財源の確保など効果が得られている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取豊岡宮津自動車道(山陰近畿自動車道)関係3市町の規模により協議会の負担金を求めており、受益者負担は適正である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取豊岡宮津自動車道（山陰近畿自動車道）の早期全線開通のため、関係機関と連携し事業推進を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001562	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	高速道路整備促進及び沿線振興事業(中国横断自動車道要望活動)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	その他
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	中国横断自動車道姫路鳥取線(佐用～鳥取)負担金			予算事業コード	01-07-01-01-02-07

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中国横断自動車道(姫路鳥取線)
意図 (どのような状態にするために)	平成24年度全線開通
手段 (どうするのか)	国土交通省等関係機関へ要望等を行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動	平成24年度 ・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動	平成25年度 ・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動	平成26年度 ・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動	平成27年度 ・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動	
	年度別実績	・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動 (鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)	・幹事会の開催 ・総会の開催 ・要望活動 (鳥取河川国道事務所、中国地方整備局、国土交通省、財務省、議員会館)	・幹事会の開催 ・総会の開催			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,884	3,350	1,457	0	190	
	直接経費 A	385	1,865	0	0	190	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	385	1,865	0	0	190	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	中国横断自動車道(姫鳥線)の進捗率(供用ベース)	単位	%	区分	目標	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		実績	87	100	100	0	0						
	(指標の説明) 姫鳥線の進捗率(供用ベース)												
	2	目標	0	0	0	0	0						
		実績	0	0	0	0	0						
	(指標の説明)												
3	目標	0	0	0	0	0							
	実績	0	0	0	0	0							
(指標の説明)													

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 事業調整係 0857-20-3253</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【事業の概要】 中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～鳥取間）の建設と沿線及び関係市町村の地域開発の促進について関係機関へ陳情要望等を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成25年3月23日、佐用～鳥取間が全線開通した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 建設促進期成同盟会としての活動は一区切りとなった。今後は後継組織（鳥取道整備・沿線振興協議会）として、関係自治体、民間団体等と連携しながら適正な維持管理、沿線の地域振興等に取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	中国横断自動車道(姫鳥線)の進捗率(供用ベース)	100%	100%	100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	中国横断自動車道姫路鳥取線(佐用～鳥取間)の全線開通及び沿線をはじめとする関係市町村の地域開発を図るため、市として継続的に国土交通省等関係機関へ要望活動を行う必要があった。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	継続的に要望活動を行うことにより、道路整備の財源が確保され事業進捗が図られた。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	中国道断自動車道姫路鳥取線関係8市町村で組織する期成同盟会により要望活動を行い、道路整備財源の確保などの効果が得られた。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	中国横断自動車道姫路鳥取線関係8市町村の規模により期成同盟会の負担金を求めており、受益者負担は適正であった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成25年3月23日の佐用～鳥取間全線開通により、建設促進期成同盟会としての活動は一区切りとなった。しかし、今後も適正な維持管理や4車線化に向けた要望は継続する必要がある。また沿線の地域振興についても関係自治体や国土交通省との連携強化が望まれる。今後は、観光分野も含めた後継組織（平成25年5月22日設立）により、要望活動や沿線振興に取り組む。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002938	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	高速道路整備促進及び沿線振興事業(鳥取自動車道利用促進)		所属名	都市整備部	都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成25年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	鳥取自動車道利用促進事業費			予算事業コード	01-07-01-01-25-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取自動車道を利用する観光客
意図 (どのような状態にするために)	鳥取自動車道の利用者を目的地までわかりやすく誘導する
手段 (どうするのか)	鳥取道沿線自治体にある観光地などの案内のため誘導看板を設置する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			<ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会の開催 ・誘導看板の設置 			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	7,285	0	2,931	
	直接経費 A	0	0	0	0	2,931	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	2,700
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	231
人件費 B	0	0	7,285	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		設置箇所	箇所	目標	0	0	6	3	3
	(指標の説明) 設置箇所		実績	0	0	10	0	0	
	2		目標	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	
	3		目標	0	0	0	0	0	
(指標の説明)			実績	0	0	0	0		

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 事業調整係 0857-20-3253</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算上の経過】 当初予算・P 2 1 3 (都 0 1 3)</p> <p>【事業の概要】 鳥取自動車道は、平成25年3月に全線開通となり、無料の自動車専用道路という特性を活かした地域活性化と新たな観光客の増加が期待されている。一方で、鳥取自動車道沿線自治体にある観光地などの案内・誘導看板が少ないことから、利用者の利便性向上のために鳥取自動車道から観光地までの案内が求められていた。</p> <p>【事業の成果】 鳥取自動車道を利用される方を目的地までわかりやすく誘導し、沿線地域への立ち寄りを促し地域の活性化や利用者の利便性を高めるため、案内標示板を設置(10か所)した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 周遊ルートマップ等作成することにより、沿線地域の更なる観光集客策を検討する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	設置箇所			167%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取自動車道を利用する方を目的地までわかりやすく誘導する。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	案内標示板を設置することにより、沿線観光地への周遊が進んだ。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	観光客が沿線観光地を周遊し、地域の活性化につながったことから妥当な財源措置であった。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象が特定されている事業ではなく、県内外の方を対象にした公平なサービスであったといえる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>数年にわたり案内標示板設置を計画していた箇所について、今後、道路管理者が設置することになったため、25年度で事業を終了することとした。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	002992	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	高速道路整備促進及び沿線振興事業(高速道路ネットワーク勉強会)		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成25年度 ~ 平成25年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	高速道路ネットワーク勉強会事業費			予算事業コード	01-07-01-01-27-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市及び因幡圏域における高速道路網
意図 (どのような状態にするために)	高速道路網の整備により鳥取市及び因幡圏域の持続的な発展を目指す。
手段 (どうするのか)	高速道路網を活かした具体的なまちづくり施策、その他高速道路整備網の整備・活用に関することについて検討を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度 勉強会の開催(4回以上)	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			・勉強会の開催(5回) ・最終とりまとめ提出式1回			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	1,457	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	1,457	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		検討会開催回数	回	目標	0	0	4	0	0	
			実績	0	0	6	0	0		
	(指標の説明) 検討会開催回数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合わせ先】 事業調整係 0857-20-3253</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 6月補正予算・P23(都001)</p> <p>【事業の概要】 鳥取市及び因幡圏域において鳥取自動車道、山陰自動車道、山陰近畿自動車道の整備が進展する中、高速道路網がもたらす影響や社会情勢の変化等を多角的に検討し、今後、本市及び圏域が持続的発展を続ける政策や将来像を検討する。</p> <p>【事業の成果】 各分野から多くの有識者の参加をいただき高速道路を活用したまちづくりの方向性について議論を深めた。特に、ミッシングリンクとなっている山陰道～山陰近畿自動車道の整備は本市及び因幡圏域はもとより日本海国土軸の形成に不可欠であり、最も効果的なこの区間のネットワークのあり方について検討を進めることの重要性を提言した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 高速道路ネットワークを活かしたまちづくり勉強会で得られた成果を、都市計画マスタープラン、総合計画等に反映していくとともに、ミッシングリンクの解消については、今後、国・県・市等で具体的な事業推進に向けた協議会を立ち上げる。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	検討会開催回数			150%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	高速道路ネットワークが広がる現状や課題の整理、将来のまちづくりへの活用などについて、専門的知見を交えた有意義な勉強会となった。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	高速道路ネットワークを活かしたまちづくりに関する議論の出発点となる提言のとりまとめが実現できた。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	高速道路ネットワークの整備が進みつつある現時点において集中的に議論するため、適切な時期での資源投入となった。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	高速道路ネットワークの整備はすべての市民が恩恵を受けうる事業であり、その活用を議論することは、全市的視点・公平性が必要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>高速道路ネットワークを活かしたまちづくり勉強会は平成26年度以降実施しない。本事業の成果は、都市計画マスタープランの見直し、総合計画策定時の参考資料として活用する。ミッシングリンク解消については今後より具体的な協議を国交省が主体となり実施する。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	001609	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	橋梁長寿命化推進事業		所属名	都市整備部 道路課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	道路法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	橋梁維持補修費			予算事業コード	01-07-02-05-01-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市道に架かる橋梁
意図 (どのような状態にするために)	老朽化した橋梁の修繕を実施することにより、施設の延命化を図るため
手段 (どうするのか)	橋梁の長寿命化修繕計画に基づき修繕に取り組む

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・橋梁修繕 ・調査設計	平成24年度 ・橋梁修繕 ・調査設計 ・橋梁点検	平成25年度 ・橋梁修繕 ・調査設計	平成26年度 ・橋梁修繕 ・調査設計	平成27年度 ・橋梁修繕 ・調査設計	
	年度別実績	・橋梁修繕 20橋 ・調査設計 53橋	・橋梁修繕 1橋 ・調査設計 1橋 ・橋梁点検 662橋	・橋梁修繕 2橋			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	535,668	83,674	104,663	0	200,000	
	直接経費 A	519,175	68,822	90,093	0	200,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	298,258	44,131	67,657	0	110,000
		地方債	210,000	23,300	19,400	0	81,000
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	10,917	1,391	3,036	0	9,000	
人件費 B	16,493	14,852	14,570	0	0		
職員数の内訳	正規職員	2.20	2.00	2.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		修繕済橋梁数	橋	目標	3	10	1	4	10	
			実績	21	1	2	0	0		
	(指標の説明) 修繕済橋梁数									
	2	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		調査・設計済橋梁数	橋	目標	50	60	1	20	20	
		実績	54	1	0	0	0			
(指標の説明) 調査・設計済橋梁数										
3	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
			目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 維持第1係、維持第2係 0857-20-3262、20-3263</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P235 (都057)</p> <p>【事業の概要】 橋梁の損傷状況や老朽度合いに応じ策定された「鳥取市道路施設修繕計画」をもとに、国の交付金等を活用し修繕を行い、施設の延命化と費用の平準化を図る。適切な状態で維持・管理することにより、通過交通及び通行者の安全を確保する。</p> <p>【事業の成果】 社会資本整備総合交付金(交付金事業)を活用し、橋梁の補修、橋梁舗装の打換え等を実施する。 交付金 大杙線 大杙橋 1橋 その他単独事業 1橋</p> <p>【今後の課題・方向性】 架橋から年数が経過している橋梁の中には、橋梁の架け替えに多額の経費が必要となるため、危険度調査の結果を基に計画的に補修工事を行うことで施設の延命化を図り、費用の平準化を図るとともに大規模な改修が必要なものについては交付金制度を活用して当市の負担を抑えていくことが必要である。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	修繕済橋梁数	700%	10%	200%		
	2	調査・設計済橋梁数	108%	108%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	適切な状態で維持・管理することにより、通過交通及び通行者の安全を確保する必要があるため
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	適切な状態で維持・管理することにより、通過交通及び通行者の安全を確保する必要があるため
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	施設の延命化を図り、費用の平準化を図るとともに大規模な改修が必要なものについては交付金制度を活用して当市の負担を抑えていくことが必要であるため
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	道路整備は、公道という性質上すでに公平であるため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>平成18年度に調査を行い、設置から年数が経ち、老朽化、主要構造部の傷みが発生している等、早急に対応や詳細調査の必要があることが確認されている。所管する橋梁数が多いため、一時に対応することは困難であることから、延命化措置が可能なものは延命化を図るといった対応をとっていく。可能な限り事業費の平準化を図るべく計画的に実施していく。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	001867	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	鉛製給水管更新事業		所属名	総務部 行財政改革課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成16年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、 根拠計画等	水道法
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鉛製給水管
意図 (どのような状態 にするために)	水道水の鉛水質基準が強化されたことにより、鉛製給水管が使用されている家庭において鉛水質基準が基準値を上回らないようにするため
手段 (どうするのか)	上水道企業債を活用し、平成28年度を目途に計画的に布設替えを行う。(国庫補助等の対象となればこれを活用する。)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 鉛給水管改良戸数 約850戸	平成24年度 鉛給水管改良戸数 約850戸	平成25年度 鉛給水管改良戸数 約1,000戸	平成26年度 鉛給水管改良戸数 約1,000戸	平成27年度 鉛給水管改良戸数 約1,000戸	
	年度別実績	鉛給水管改良戸数 1,125戸	鉛給水管改良戸数 約992戸	鉛給水管改良戸数 約1,123戸			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	125,781	128,739	142,418	136,000	136,000	
	直接経費 A	125,781	128,739	142,418	136,000	136,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	120,000	124,000	136,000	136,000	136,000
		その他	5,781	4,739	6,418	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	残存戸数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			戸	目標	7740	6890	5480	4480	3480
			実績	7472	6480	5357	0	0	
	(指標の説明) 鉛製給水管残存戸数(他事業を含めた残存戸数) ※達成率計算式要チェック								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取市水道局経営企画課経営係 0857-53-7952</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の概要】 鉛製給水管更新事業は、鉛成分に関する水質基準が強化されたことから、平成28年度までの完了を目標にポリエチレン管に更新する事業である。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度末で27,506戸(83.7%/32,863戸)の布設替えを完了し、残戸数が5,357戸となっている。</p> <p>【今後の課題・方向性】 鉛製給水管の更新は、主に鉛製給水管更新事業による給水管単独の布設替えと、震災対策整備事業による老朽管の更新と同時に行う布設替えによって行っている。両事業とも解消目標年度の設定をしているが、国庫補助金などの補助が受けられないことや給水収益の減少によって自己財源の確保が難しいことから事業費を縮小せざるを得ない状況である。さらに設計単価の上昇等もあり、更新目標年度の達成が難しい状況となっている。当面の財源を考慮すると年間の更新年数は1,000~1,100戸程度と推定され、平成25年度末に残っている5,357戸の解消には5年程度は必要となっている。現在、今後の事業計画や財源確保も含めた長期経営構想を策定中であり、目標等の見直しを行う予定としている。</p> <p><年度別の更新戸数と事業費との関係について> 鉛製給水管の更新戸数は、鉛製給水管更新事業、震災対策整備事業、給水管の改造や修理などに伴って更新される総数である。鉛製給水管更新事業における更新戸数は、平成23年度から平成25年度は約800~900戸程度であり、他の事業等における更新戸数は100~300戸となっている。</p> <p>また、給水管1戸当たりに係る更新費用は、分岐する配水管の口径、道路幅員等による布設替え延長、道路の種別や舗装の状況などの違いにより大きく異なり、また、設計単価の上昇等があり年度別の更新戸数と事業費は必ずしも比例しない。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	残存戸数	97%	94%	98%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民サービスの向上のためにも積極的に取り組む必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	水質基準に抵触することなく、きれいで安心できる飲料水が供給できる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	現在、起債により布設替をしているが、国、県等の補助が受けられるよう補助要件の緩和を要望している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市民に対して安全で安心できるきれいなおいしい飲料水を供給することが可能となる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント	<p>鉛製給水管の更新は、主に鉛製給水管更新事業による給水管単独の布設替えと、震災対策整備事業による老朽管の更新と同時に行う布設替えによって行っている。両事業とも解消目標年度の設定をしているが、国庫補助金などの補助が受けられないことや給水収益の減少によって自己財源の確保が難しいことから事業費を縮小せざるを得ない一方、設計単価の上昇等もあり、更新目標年度の達成が難しい状況となっている。当面の財源を考慮すると年間の更新年数は1,000~1,100戸程度と推定され、平成25年度末に残っている5,357戸の解消には5年程度は必要となっている。ただし現在は、今後の事業計画や財源確保も含めた長期経営構想を策定中であり目標等の見直しを行う予定としている。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	001868	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	配水施設整備事業		所属名	総務部 行財政改革課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成4年度～平成35年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名				予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	配水池及び送配水管等
意図 (どのような状態にするために)	平常時における安定給水の確保及び地震等の災害時における給水対策充実のため
手段 (どうするのか)	主に送配水管路の整備と1日最大給水量の12時間以上貯留できる配水池整備等を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 配水池等整備 送配水管整備	平成24年度 配水池等整備 送配水管整備	平成25年度 配水池等整備 送配水管整備	平成26年度 配水池等整備 送配水管整備	平成27年度 配水池等整備 送配水管整備	
	年度別実績	配水池等整備 送配水管整備	配水池等整備 送配水管整備	配水池等整備 送配水管整備			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	246,170	466,121	531,820	800,400	414,190	
	直接経費 A	246,170	466,121	531,820	800,400	414,190	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	246,100	318,200	228,600	682,900	256,456
		その他	70	3,989	720	2,762	0
	一般財源	0	143,932	302,500	114,738	157,734	
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	%	目標	50	52	60	65	68	
				実績	50	53	57	0	0	
	(指標の説明) 事業費総額に対する進捗率									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取市水道局経営企画課経営係 0857-53-7952</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の概要】 平常時における安定給水の確保及び地震等の災害時における給水対策を充実するため、主に送・配水管路の整備と1日最大給水量の12時間以上貯留できる配水池の整備を進める。</p> <p>【事業の成果】 平成35年度までの事業費に対する進捗率は約57%。なお、年度単位の事業進捗率については、鳥取県施行の源太橋拡幅・補修事業に伴う送水管添架替工事(25,26年度債務負担行為)の発注時期が本体工事の工程の関係で年度末期となったことにより、予定していた出来高が全て平成26年度に持ち越しとなり、目標の95%となった。</p> <p>【今後の課題・方向性】 短期・中期・長期的に整備する優先順位を策定し、第8回拡張事業の目標年度である平成35年度に向けて、効率的で効果的に事業を進めていく必要がある。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率	100%	102%	95%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	水道には、平常時はもとより地震等災害発生時においても一定の給水を確保することが基本的使命として求められるため。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	少しずつではあるが、水道施設に生じた損傷や機能障害に対して、速やかに復旧や対応が可能となる整備が進んでいる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	本事業には莫大な費用が生じるため、年間の整備進捗率の向上が穏やかである。国等に対して補助採択基準の見直しにより進捗率の向上を促進したい。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	本事業は、鳥取市給水区域内の住民全てに対して安定した給水を確保するためのものである。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>送・配水施設の耐震化や配水池の増設、配水ブロック化計画、応急給水拠点整備などの進捗率を向上させるにあたり、短期・中期・長期的に整備する優先順位を策定し、第8回拡張事業の目標年度である平成35年度に向けて、効率的で効果的に事業を進めていく必要がある。なお、平成25年度は、鳥取県施行の源太橋拡幅・補修事業に伴う送水管添架替工事(25,26年度債務負担行為)の発注時期が本体工事の工程の関係で年度末期となったことにより、予定していた出来高が全て平成26年度に持ち越しとなり、事業達成率は目標の95%となった。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	001869	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	震災対策整備事業		所属名	総務部 行財政改革課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成23年度 ~ 平成32年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、 根拠計画等	水道法
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 目	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	老朽化した鋳鉄管(CIP)、口径75mm以上の塩化ビニール管(TSVP)及び老朽化した鋼管(SP)
意図 (どのような状態 にするために)	地震等の災害に強い耐震性に優れた水道管にするため
手段 (どうするのか)	平成32年度を目途に計画的に布設替えを行う。(国庫補助等の対象となればこれを活用する。)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 老朽管改良延長 約3.5km	平成24年度 老朽管改良延長 約3.5km	平成25年度 老朽管改良延長 約3.5km	平成26年度 老朽管改良延長 約3.5km	平成27年度 老朽管改良延長 約3.5km	
	年度別実績	老朽管改良実績延長 約2.5km	老朽管改良実績延長 約3.5km	老朽管改良実績延長 約3.4km			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	147,971	194,804	220,700	197,360	191,000	
	直接経費 A	147,971	194,804	220,700	197,360	191,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	147,971	194,804	220,700	197,360	191,000
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	残存延長	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			km	目標	41.4	37.9	34.4	30.9	27.4	
			実績	47.9	44.4	41	0	0		
	(指標の説明) 老朽管残存延長									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取市水道局経営企画課経営係 0857-53-7952</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の概要】 耐震性に劣り赤水の原因となる鑄鉄管及び経年劣化により漏水を頻発する接着継手の塩化ビニル管等を老朽管と位置付け、震災対策整備事業として平成32年度を完了目標として優先的に布設替を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成25年度末で152.32km(78.8%/193.34km)の布設替を行っている。</p> <p>【今後の課題・方向性】 財政困難の折から年間3kmの布設替え予定であるため、平成32年度完了を延期、または起債・補助による財源の確保が必要となる。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	残存延長	116%	117%	119%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民サービスの向上のためにも積極的に取り組む必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	老朽管を布設替することにより、鉛製給水管を同時に布設替することになるため積極的に進めている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	目標年度があり、一般財源(自己財源)では布設替延長に制約されるため、国、県等の補助を要望したい。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市民に対して安全で安心できるきれいなおいしい飲料水を供給することが可能となる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成32年度完了目標に年間約5kmの布設替えを行ってきており、平成25年度末で152.32km(78.8%/193.34km)の布設替えを行っている。残りが41.0kmあり、平成32年度には完了する予定である。しかし、財政困難の折から年間3kmの布設替え予定であるため、平成32年度完了を延期、または起債・補助による財源の確保が必要となる。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001771	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(蔵見上野)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成22年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
予算	予算事業名	蔵見上野簡易水道整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-16
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	蔵見上野簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	平成22年度までに実施した水源開発、測量・詳細設計を踏まえ、23~27年度には、配水池築造・送配水管布設等を実施して事業を完成させる。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	取水施設1式 送水管530m 電気減菌施設1式 配水池1池 配水管1,580m	配水管 3,900m 減圧水槽 2池 管末残塩設備1式 電気設備1式	電気機器設備 送配水管布設	送配水管布設	配水池1池 送配水管布設	
	年度別実績	調査測量設	配水池1池 配水管布設 補償費1式	配水管布設 送水管布設 取水施設1式 減菌設備1式 用地費1式 補償費1式			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	21,301	119,030	196,368	0	125,581	
	直接経費 A	21,301	117,545	194,182	0	125,581	
	直接経費の財源内訳	国・県	7,100	35,862	57,982	0	41,183
		地方債	14,200	76,600	128,600	0	80,000
		その他	1	3,946	5,424	0	4,350
		一般財源	0	1,137	2,176	0	48
人件費 B	0	1,485	2,186	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.20	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	事業進捗率	%	目標	19	45	68	77	100
				実績	5	27	65	0	0
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】簡易水道室 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P344(簡005)、12月補正・P76(簡003)、2月補正</p> <p>【事業の概要】 上野地域は鳥取、福部、国府の境界に位置し、水道未普及地域であることや、水利に恵まれない等の理由から簡易水道整備について強い要望があり、鳥取市第8次総合計画において整備が計画されているものである。 平成22年度に水源調査、認可申請、詳細設計を行い、平成23年度より厚生労働省国庫補助事業で、隣接する蔵見簡易水道の給水区域の拡張整備を行う。</p> <p><事業期間> 平成22年度～平成27年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> ・配水管布設 L=2,503m ・送水管布設 L=436m ・取水施設 1式 ・滅菌設備 1式 ・補償費 1式 ・水道局への事務委任</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率	26%	60%	96%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行なっていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	002993	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(上水道認可申請書作成)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成26年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、 根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水 条例
施策	4201	生活基盤の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市簡易水道事業
意図 (どのような状態 にするために)	上水道事業に統合する。
手段 (どうするのか)	変更認可に必要な資料を作成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 変更認可設計	平成27年度	
	年度別実績						
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動 指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	0	100	0	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成26年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成26年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	002968	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(明治豊実)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成25年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	明治豊実簡易水道整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-27

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	上段簡易水道、下段簡易水道、尾崎飲料水供給施設、大塚簡易水道、上原簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			配水管布設	配水管布設	配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	165,204	0	44,100	
	直接経費 A	0	0	161,561	0	44,100	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	38,302	0	10,000
		地方債	0	0	121,100	0	23,000
		その他	0	0	1,342	0	11,100
		一般財源	0	0	817	0	0
	人件費 B	0	0	3,643	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	41	90	100	
			実績	0	0	31	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P346(簡010)、2月補正</p> <p>【事業の概要】 鳥取市簡易水道事業は、平成28年度末に上水道事業へ事業統合することが決定し、現在、整備方法について鳥取市水道局と協議を行っている。そのなかで上水道給水区域近隣の簡易水道を管路接続することにより水源を削減でき、今後の維持管理等が効率的になることが明確となった。これより、上水道給水区域へ直接接続可能な簡易水道等施設のうち大塚、上原、上段、下段、尾崎について連絡配水管を整備し、飲料水の安定供給と維持管理費の低減を図る。</p> <p><事業期間> 平成25年度～平成27年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> ・配水管布設 L=3,422m ・水道局への事務委任</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率			76%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行なっていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002994	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(宇倍野)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成22年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
予算	予算事業名	宇倍野簡易水道整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-19
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	宇倍野簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			裁判申請書作成業務	裁判申請書作成業務 測量設計	配水池 電気機械設備 送配水管布設 送水ポンプ	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	5,019	0	157,000	
	直接経費 A	0	0	2,105	0	157,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	39,000
		地方債	0	0	2,100	0	118,000
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	5	0	0
人件費 B	0	0	2,914	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	3	8	100
			実績	0	0	2	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P344(簡006)、8月補正、2月補正</p> <p>【事業の概要】 国府地区は2系統の水源地で給水しており山崎水源系統は平成15年に認可後、水源、浄水場、配水池、配水管等を整備してきた。一方、玉鉾水源系統の配水池は設置後50年が経過し老朽化しており、管理道のない山頂に築造(古墳等のため、管理道が造れない)されているため、維持管理の問題を残している。 このため配水池を別用地に新設し、併せて送水ポンプ・送水管・連絡配水管を整備し飲用水の安定供給と維持管理費の低減を図る。</p> <p><事業期間> 平成22年度～平成27年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> 配水池用地取得にかかる用地費 ・事業認定本申請図書作成業務 ・相続証明書ほか作成業務 ・用地交渉費</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率			67%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行っていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002995	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(福部中央)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成23年度 ~ 平成29年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	福部地域簡易水道整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-22

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	福部中央簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			送配水管布設 測量設計	配水池 送配水管布設	電気計装設備 送配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	84,084	0	107,800	
	直接経費 A	0	0	81,898	0	107,800	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	79,760	0	107,800
		その他	0	0	2,125	0	0
		一般財源	0	0	13	0	0
人件費 B	0	0	2,186	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	28	64	81
			実績	0	0	13	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P345 (簡008)、2月補正</p> <p>【事業の概要】 福部地域の『湯山簡易水道』『福部中央簡易水道』内の複数の水源水質が悪化しており、これら2簡易水道を上水道の丸山系統に編入するため、年次的に整備を行う。福部地域には大規模観光地があり、水質悪化が鳥取市に与える影響が甚大であるため、施工優先順位は応急給水を可能にする管路を優先する。</p> <p><事業期間> 平成23年度～平成29年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> ・配水管布設 L=1,405m ・送水管布設 L=531m ・測量設計業務 ・水道局への事務委任</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成29年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率			46%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行なっていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成29年度に整備事業完了予定。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002996	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(江波)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成23年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
予算	予算事業名	江波簡易水道整備事業費		予算事業コード	04-01-01-02-01-21	
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	江波簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			電気機器設備 送配水管布設	配水管布設	配水池撤去	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	119,907	0	9,609	
	直接経費 A	0	0	117,721	0	9,609	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	33,056	0	0
		地方債	0	0	84,300	0	0
		その他	0	0	352	0	0
		一般財源	0	0	13	0	9,609
人件費 B	0	0	2,186	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	73	96	100
			実績	0	0	52	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P345(簡007)、8月補正、2月補正</p> <p>【事業の概要】 江波地区の水道施設は、昭和46年の創設以来40年が経過し老朽化が進んでいるため、損傷が激しい施設から随時施設の更新を進めている。現在、取水口、ろ過池、配水池の整備が完了しており、今後3年間かけて滅菌施設及び集落内配水管の更新を行う。</p> <p><事業期間> 平成23年度～平成27年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> ・配水管布設 L=1,114m ・送水管布設 L=386m ・滅菌設備 1式 ・設計修正業務</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率			71%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行なっていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	002967	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(津無)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
予算	予算事業名	津無簡易水道整備事業費		予算事業コード	04-01-01-02-01-25	
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	津無簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績				水源調査	測量設計 取水施設 電気滅菌施設 電気機械設備 配水池 送配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	78,600	
	直接経費 A	0	0	0	0	78,600	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	20,000
		地方債	0	0	0	0	58,600
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	15	64
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成26年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成26年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	002969	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(今市勝谷)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成25年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	今市勝谷簡易水道整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-28

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	今市勝谷簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			測量設計	配水池 送配水管布設	電気機器設備 送配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	191,763	
	直接経費 A	0	0	0	0	191,763	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	191,700
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	63
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	9	32	100	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	全額繰越したため平成26年度から事業実施
-----------	----------------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	全額繰越したため平成26年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	002970	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(鬼入道飲料水供給施設)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成25年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
予算	予算事業名	鬼入道飲料水供給施設整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-29
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鬼入道飲料水供給施設
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			電気探査 水源調査	測量設計 取水施設 取水ポンプ 電気機械設備 浄水池 送水管	監視装置	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	10,177	0	6,200	
	直接経費 A	0	0	7,991	0	6,200	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	6,200
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	7,991	0	0
人件費 B	0	0	2,186	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	8	94	100
			実績	0	0	6	0	0	
		(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費							
2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P347 (簡012)</p> <p>【事業の概要】 現在、鬼入道飲料水供給施設では、1水源、1配水池で、鬼入道集落19戸、二ツ家集落3戸に給水している。湧水を水源とするこの飲料水供給施設は、滅菌設備等基本的な施設は整備されているものの、送水管の老朽化、取水不良、生活様式の変化に伴う使用水量増加による慢性的な水不足に陥っている。また、特に夏場の水量確保が困難で渇水に陥りやすく、市民生活に支障をきたしている状況である。この為、合併前より地域住民からは早期の水道施設整備の要望が提出されており、衛生的で安定した飲料水の供給が急務となっている。</p> <p><事業期間> 平成25年度～平成27年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> ・電気探査 1式 ・ボーリング調査 1式</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率			75%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行っていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	002997	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(野坂)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	野坂簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	51,400	
	直接経費 A	0	0	0	0	51,400	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	12,800
		地方債	0	0	0	0	38,600
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	44
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
	2		目標	0	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	002998	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(円通寺)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	円通寺簡易水道整備事業費			予算事業コード	04-01-01-02-01-30

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	円通寺簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			配水管布設		配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	8,734	0	166,300	
	直接経費 A	0	0	7,277	0	166,300	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	41,500
		地方債	0	0	7,200	0	124,800
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	77	0	0
人件費 B	0	0	1,457	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	2	2	58
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 8月補正・P75(簡003)</p> <p>【事業の概要】 上水道統合のための円通寺簡易水道の整備方法は、隣接する上水道給水区域からの直接配水方式が決定しており、平成26年度～28年度(27～28は国庫補助対象事業)に整備する計画であった。 当該配水管計画ルートは、現在、鳥取市水道局が整備中の河原工業団地用送水管の布設ルートと平行する。今年度、水道局が主要地方道『鳥取河原線』の長谷橋の両端部の河川区域内工事を施工するに当たって、河川管理者の鳥取県土整備事務所と占用協議を行う中で、河川区域内の同一箇所掘削は同時施工するように指示された。 このため、本来、平成26年度以降に整備予定であった、円通寺用配水管の内、当該部分に限定して、先行整備するもの。</p> <p><事業期間> 平成25年度～平成28年度</p> <p>【事業の成果】 <平成25年度> ・配水管布設 L=50m ・水道局への事務委任</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成28年度に整備事業完了予定。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	簡易水道事業は、市が主体となって実施すべき事業である。対象と意図は適切である。目標の達成は予算の枠に制限されるが、概ね適切である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	簡易水道施設整備計画を策定しこれに従い実施している。また、費用対効果を高めるために適切な整備方法を検討した上で事業を実施している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は適切である。受益者負担は条例に基づくものであり、必要に応じて随時見直しを行なっていく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成28年度に整備事業完了予定。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002999	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(猪子)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成29年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	猪子飲料水供給施設
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					送配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	102,900	
	直接経費 A	0	0	0	0	102,900	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	25,700
		地方債	0	0	0	0	77,200
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	30
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
	2		目標	0	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003000	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(内海中)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	内海中飲料水供給施設
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	30,900	
	直接経費 A	0	0	0	0	30,900	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	7,700
		地方債	0	0	0	0	23,200
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	0	0	25	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003001	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(石井谷)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	石井谷簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計 配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	47,500	
	直接経費 A	0	0	0	0	47,500	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	11,800
		地方債	0	0	0	0	35,700
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	100
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003002	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(上地)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	上地簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	12,300	
	直接経費 A	0	0	0	0	12,300	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	3,000
		地方債	0	0	0	0	9,300
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	13
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
	2		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003003	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(大村)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	大村簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績						
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	38,500	
	直接経費 A	0	0	0	0	38,500	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	38,500
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	0	0	100	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度事業実施
-----------	------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	平成27年度事業実施 担当課長の評価コメント		

事務事業評価シート

事務事業コード	003004	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(用瀬)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	用瀬簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績						
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	95,700	
	直接経費 A	0	0	0	0	95,700	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	23,900
		地方債	0	0	0	0	71,800
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	58
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
	2		目標	0	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003005	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(上安蔵)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	上安蔵簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	4,100	
	直接経費 A	0	0	0	0	4,100	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	4,100
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	8
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
	2		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003006	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(社)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	社簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	6,200	
	直接経費 A	0	0	0	0	6,200	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	6,200
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	0	0	15	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003007	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(口佐治)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	口佐治簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績				測量設計	配水池 電気機械設備 送配水管布設	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	164,600	
	直接経費 A	0	0	0	0	164,600	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	41,100
		地方債	0	0	0	0	123,500
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	8	75
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成26年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>平成26年度から事業実施</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	003008	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(畑)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成27年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	畑簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	17,000	
	直接経費 A	0	0	0	0	17,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	17,000
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	100
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
	2		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度事業実施
-----------	------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003009	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(つく谷)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	つく谷簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	2,000	
	直接経費 A	0	0	0	0	2,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	2,000
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	0	0	10	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003010	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(余戸)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	余戸簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	15,400	
	直接経費 A	0	0	0	0	15,400	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	15,400
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			%	目標	0	0	0	0	11	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003011	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	簡易水道整備事業(大水)		所属名	農林水産部 農村整備課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成27年度 ~ 平成28年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	水道法 鳥取市簡易水道事業給水条例
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	外部委託
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	大水簡易水道
意図 (どのような状態にするために)	安全な水道水を当該地区の住民に安定して供給し、安心して利用していただく。
手段 (どうするのか)	改修の必要事項に応じて施設整備を行う。併せて、地元管理の施設は市管理へ移行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績					測量設計	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	800	
	直接経費 A	0	0	0	0	800	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	800
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業進捗率	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			%	目標	0	0	0	0	6
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 完成割合。工事・委託等の受注額等/全体事業費								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	平成27年度から事業実施
-----------	--------------

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	事業進捗率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成27年度から事業実施	

事務事業評価シート

事務事業コード	003012	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	公共下水道事業	所属名	環境下水道部 下水道企画課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	下水道法、下水道施行令
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	その他
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	その他
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	公共下水道区域内の市民
意図 (どのような状態にするために)	下水道による快適・安心な生活環境の推進を図る。 ①安全なまちづくりの強化②暮らしやすいまちづくりの実現③環境にやさしいまちづくりの実現④計画的施設管理及び効率化の実現
手段 (どうするのか)	○未普及解消(汚水管路整備等) ○浸水対策(雨水管路整備等) ○地震対策(管路設備改築等) ○水質保全(水処理設備増改築、合流改善等) ○資源循環(汚泥処理設備増改築)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			未普及解消対策 浸水対策対策 地震対策対策 水質保全対策 資源循環対策	未普及解消対策 浸水対策対策 地震対策対策 水質保全対策 資源循環対策	未普及解消対策 浸水対策対策 地震対策対策 水質保全対策 資源循環対策	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	335,110	0	2,993,800	
	直接経費 A	0	0	0	0	2,993,800	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	979,800
		地方債	0	0	0	0	1,920,050
		その他	0	0	0	0	86,450
		一般財源	0	0	0	0	7,500
人件費 B	0	0	335,110	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	46.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	9.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	公共下水道の普及率	%	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		目標	0	0	75.3	76.1	77			
	実績	0	0	74.8	0	0				
	(指標の説明) 市の人口に対する公共下水道利用可能な人口の割合									
	2	浸水対策整備率	%	目標	0	0	76.9	77	77	
		実績	0	0	76.9	0	0			
(指標の説明) 雨水計画対象区域に対する整備率										
3	放流水質	ppm	目標	0	0	15	15	15		
	実績	0	0	2.8	0	0				
(指標の説明) 処理場からの放流水質(BOD濃度)上限値(合流式にあつては晴天時)※達成率数式要チェック										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 総務係 0857-20-3315
	<p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未普及解消下水道事業 ・浸水対策下水道事業 ・合流式下水道改善事業 ・地震対策下水道事業 ・資源循環形成下水道事業 ・水質保全下水道事業 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未普及地区での公共下水道の整備を進め、普及促進を行った ・秋里雨水ポンプ場などの施設整備が完了した ・管更生を実施し、管路の耐震化を行った ・千代水クリーンセンターなどの施設整備を進めた <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>(課題) 経営基盤の強化</p> <p>(方向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な污水处理体系への転換を図るとともに、維持管理コストの縮減に取り組む。 ・積極的な収入確保に努め、徴収率の向上を図る。 ・住民に対する啓発活動に取り組む。

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	公共下水道の普及率			99%		
	2	浸水対策整備率			100%		
	3	放流水質			19%		

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	未普及促進、処理場施設整備等につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	使用した量に応じて使用料を徴収するので公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	継続して実施するべきである。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001870	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	漁業集落環境整備事業		所属名	環境下水道部 下水道企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	漁業集落排水施設
意図 (どのような状態にするために)	漁集施設の老朽化により処理機能の低下が進み更新の時期を迎えていることから、中長期的な観点から更新・維持管理費の削減を図る。
手段 (どうするのか)	処理場の統合及び老朽管路の改修を行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績		処理場の統合整備	処理場の統合整備	処理場の統合整備	処理場の統合整備	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	9,559	0	0	0	
	直接経費 A	0	8,000	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	4,000	0	0	0
		地方債	0	4,000	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	1,559	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.21	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	統合した処理場数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			箇所	目標	0	0	0	2	0	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 漁業集落排水施設の削減数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 総務係 0857-20-3315</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>【事業の概要】 経済的な生活排水処理体系とし、維持管理費の低減を図るため、近接する他地区の集落排水へ接続する詳細設計、管路工事等を実施する。 ・ 漁業集落排水整備事業 酒津船磯地区を公共下水道(浜村処理区)へ接続。</p> <p>【事業の成果】 ・ 船磯工区、酒津工区(1工区、2工区)の管路工事を実施。</p> <p>【今後の課題・方向性】 ・ 効率的な污水处理体系への転換を図るとともに、維持管理コストの縮減に取り組む。 ・ 積極的な収入確保に努め、徴収率の向上を図る。 ・ 住民に対する啓発活動に取り組む。</p> <p>※ 事業費については、003012：公共下水道事業にて一括計上</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	統合した処理場数					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	処理場の統合につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	継続して実施するべきである。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001871	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	農業集落排水事業		所属名	環境下水道部 下水道企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	その他
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
予算	予算事業名				予算事業コード	
下水道接続率(全市)			94%	95%		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	農業集落排水施設
意図 (どのような状態にするために)	農集施設の老朽化により処理機能の低下が進み更新の時期を迎えていることから、中長期的な観点から更新・維持管理費の削減を図る。
手段 (どうするのか)	処理場の統合及び老朽管路の改修を行なう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績		処理場の統合整備	処理場の統合整備	処理場の統合整備	処理場の統合整備	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	8,775	0	0	316,300	
	直接経費 A	0	7,216	0	0	316,300	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	124,500
		地方債	0	0	0	0	185,500
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	7,216	0	0	6,300
人件費 B	0	1,559	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.21	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		統合した処理場数	箇所	目標	0	0	0	1	0	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 農業集落排水施設の削減数									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 総務係 0857-20-3315</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>【事業の概要】 経済的な生活排水処理体系とし、維持管理費の低減を図るため、近接する他地区の集落排水へ接続する詳細設計、管路工事等を実施する。 ・農業集落排水整備事業 国英地区を蔵田馬場地区へ接続。佐治地域の処理区を大村地区へ接続。 警報設備統合整備。</p> <p>【事業の成果】 ・蔵田馬場地区測量設計実施 ・佐治森坪中継ポンプ取替工事実施 ・警報設備設置</p> <p>【今後の課題・方向性】 (課題) 経営基盤の強化 (方向性) ・効率的な汚水処理体系への転換を図るとともに、維持管理コストの縮減に取り組む。 ・積極的な収入確保に努め、徴収率の向上を図る。 ・住民に対する啓発活動に取り組む。</p> <p>※ 事業費については、003012：公共下水道事業にて一括計上</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	統合した処理場数					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	処理場統合につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	継続して実施するべきである。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001630	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	街なみ環境助成事業		所属名	都市整備部 都市企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成6年度～平成26年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	補助金交付
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	街なみ環境助成費		予算事業コード	01-07-05-01-23-03	
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鹿野城下町地区内の住宅等の建築物の所有者
意図 (どのような状態にするために)	住宅等の建築物を集落ごとに締結した「まちづくり協定」に定められた内容に沿った修景工事を行い、和風の落ち着いた佇まいで鹿野祭りの似合う街なみ景観の形成を目指す。
手段 (どうするのか)	住宅の大規模修景を行う所有者に修景に要する費用の3分の2、100万円を限度として交付する。大規模修景に該当しない修景を行う所有者には3分の1、30万円を限度として交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 大規模修景4戸 小規模修景4件	平成24年度 大規模修景2戸	平成25年度 大規模修景2戸	平成26年度 大規模修景2戸	平成27年度 大規模修景2戸	
	年度別実績	大規模修景0戸 (対象事業なし)	大規模修景3戸	大規模修景1戸			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	1,328	1,729	0	2,000	
	直接経費 A	0	1,328	1,000	0	2,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	664	500	0	1,000
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	664	500	0	1,000
人件費 B	0	0	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	大規模修景戸数	戸	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
				目標	4	2	2	0	0			
	実績	0	3	1	0	0						
	(指標の説明) 街なみ環境整備事業年次計画で定めた大規模修景に取り組む戸数											
	2	小規模修景戸数	戸	目標	4	0	0	0	0			
				実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明) 街なみ環境整備事業年次計画で定めた小規模修景に取り組む戸数												
3			目標	0	0	0	0	0				
			実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)												

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 景観形成係 0857-20-3271</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P 2 1 6 (都 0 2 0)</p> <p>【事業の概要】 街なみ整備補助金 鹿野地域街なみ環境整備促進区域内で、鹿野らしさに配慮し、街なみ景観向上に寄与した住宅等の整備改善に補助金を交付する。上限1,000千円</p> <p>【事業の成果】 城下町の歴史的特性を活かした街なみ整備により、住民の定住化促進、観光振興による地域活性化並びに地域文化の継承を図ることができた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 鹿野城下町としての住民の誇りや愛着が一層増し、街なみ環境整備事業への理解を深めるため、住民への制度説明を徹底し、事業の推進を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	大規模修景戸数		150%	50%		
	2	小規模修景戸数					
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鹿野城下町地区の各集落単位で締結された「街づくり協定」に定められた建物の修景により、現在の同地区の良好な景観が形成されている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	行政が整備する公的空間整備と、個人が整備する家屋の修景の双方の整備により、良好な景観が整備された。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	家屋の所有者による自発的な景観形成であり、制度上は3分の1の個人負担があるが、実際には、個人負担が多くなっている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	「街づくり協定」に参加している人を対象としているため、協定に参加していない人は助成対象とならない。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	引き続き事業の推進を図る。		
担当課長の評価コメント			

事務事業評価シート

事務事業コード	001872	重点事業区分	リープロ3	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	若い世帯の住まい支援事業		所属名	都市整備部 建築住宅課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	補助金交付
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	若者世帯(子育て世代等)
意図 (どのような状態にするために)	若年世帯の住環境整備にかかる負担軽減を通して定住促進を図るため
手段 (どうするのか)	若者世代の住宅家賃などへの支援策を検討する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 住宅改修等の資金の補助制度及び賃貸住宅家賃の補助制度の検討	平成24年度 住宅改修等の資金の補助及び賃貸住宅家賃の補助	平成25年度 賃貸住宅家賃の補助制度の検討→住宅小規模リフォーム助成制度	平成26年度 賃貸住宅家賃の補助制度の検討	平成27年度 賃貸住宅家賃の補助制度の検討	
	年度別実績		小規模住宅リフォーム助成事業を創設し、本事業の担うべき役割の一部を吸収した。	住宅小規模リフォーム助成制度を実施			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	0	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		若い世帯の応募件数	件	目標	0	20	50	50	0	
			実績	0	40	55	0	0		
		(指標の説明) 住宅小規模リフォーム助成制度に応募した件数								
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅係 0857-20-3291</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】予算計上なし</p> <p>【事業の概要】 住宅改修等の資金の補助制度及び住宅家賃の補助制度の検討 →平成24年度に創設した『住宅小規模リフォーム助成制度』により本事業の担うべき役割を吸収する。</p> <p>【事業の成果】 住宅小規模リフォーム助成事業に応募した若者世帯(子育て世帯)が目標を達成し、居住環境の改善を図った。 ◆平成25年度実績 応募総数 223件 うち子育て世帯応募件数 55件</p> <p>【今後の課題・方向性】 住宅小規模リフォーム助成事業が、平成26年度をもって終了する予定であることから、各種支援策を検討する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	若者世帯の応募件数		200%	110%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	若年層(子育て世帯)が定住するための優先事項のひとつである居住環境維持の支援策を検討した。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	住宅小規模リフォーム助成事業において、若年層(子育て世帯)を優遇対象とした。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	住宅小規模リフォーム助成事業には、社会資本整備総合交付金を活用した。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	住宅小規模リフォーム助成制度における優遇措置は、一般世帯との均衡を大きく失するものではない。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き、住宅小規模リフォーム助成制度の優遇対象とし、居住環境維持の支援に努める。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001695	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市営住宅ストック総合改善事業(賀露団地)		所属名	都市整備部 建築住宅課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	平成20年度 ~ 平成25年度
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	公営住宅法
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	賀露団地ストック総合改善事業工事費			予算事業コード	01-07-06-02-15-01
		下水道接続率(全市)		94%	95%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	賀露団地R棟
意図 (どのような状態にするために)	老朽化した市営住宅入居者の居住の安定を図るため
手段 (どうするのか)	住戸改善(バリアフリー化や住戸面積の改善)を実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・賀露団地R3棟ストック総合改善工事 ・賀露団地R5棟ストック総合改善工事実施設計	平成24年度 ・賀露団地R5棟ストック総合改善工事	平成25年度 ・賀露団地R6棟ストック総合改善工事(H24°⇒繰越)	平成26年度	平成27年度 ・駅南団地ストック総合改善工事	
	年度別実績	・賀露団地R3棟ストック総合改善工事完了 ・賀露団地R5棟ストック総合改善工事実施設計完了	・賀露団地R5棟ストック総合改善工事完了 ・賀露団地R6棟ストック総合改善工事実施設計完了	・賀露団地R6棟ストック総合改善工事(H24°⇒繰越)完了			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	206,275	201,975	7,285	0	281,820	
	直接経費 A	206,275	201,975	0	0	281,820	
	直接経費の財源内訳	国・県	95,741	81,821	0	0	134,420
		地方債	110,500	119,800	0	0	147,400
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	34	354	0	0	0	
人件費 B	0	0	7,285	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		バリアフリー化した戸数	戸	目標	16	16	12	0	0	
			実績	16	16	12	0	0		
	(指標の説明) 住戸改善を行い、バリアフリー化した戸数									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住宅建設係 0857-20-3294</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P242(都072)</p> <p>【事業の概要】 賀露団地R棟の老朽化に伴いストック改善を行い、高齢者などの安全や利便にも配慮した住宅にリフォームする。</p> <p>【事業の成果】 居住環境の改善を図った。 ◆市営住宅バリアフリー化の実績 市営住宅管理戸数 2,161戸 バリアフリー化済戸数 741戸(34.3%)</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成25年度にR棟全体の改善事業完了。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標 達成 率	1	バリアフリー化した戸数	100%	100%	100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	賀露団地R棟の老朽化に伴い、ストック改善を行った。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	高齢者などの安全や利便にも配慮した住宅にリフォームすることにより、居住環境の改善を図った。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	社会資本整備総合交付金及び公営住宅建設事業債を活用した。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	新規入居者への公営住宅の供給量を増やした。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成25年度で事業完了。	

事務事業評価シート

事務事業コード	001873	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	第二いなば墓苑三期工事事業		所属名	環境下水道部 生活環境課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	緑あふれる 日本一のふるさとづくり		事業期間	全期
	政策	02	快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	4201	生活基盤の充実				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	市民との協働による身近な公園の芝生化数		9カ所	36カ所	運営方法	直営
	安全、迅速に移動できる幹線道路整備(満足度)		0%	0%	会計区分	特別会計
	下水道接続率(全市)		94%	95%		
予算	予算事業名	墓地管理費			予算事業コード	13-01-01-01-04-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市在住者
意図 (どのような状態にするために)	市民の恒久的な墓地需要に対応するため。(有料)
手段 (どうするのか)	第二いなば墓苑の隣接地に、新たに墓地を造成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			用地交渉・土地収用事業認定・実施設計等	用地交渉・土地収用事業認定・実施設計等	用地交渉・土地収用事業認定・実施設計等	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	21,709	0	0	
	直接経費 A	0	0	18,066	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	18,066	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	0	0	3,643	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		実施計画の各施策の年間スケジュール推進率	%	目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明) 実施計画の推進									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合わせ先】 環境衛生係 0857-20-3216</p> <p>【9次総の施策体系】 4201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P364(墓002)</p> <p>【事業の概要】 現在、市内10か所(丸山・円護寺・いなば・末恒・第二いなば、新市域5か所)に設置・管理している市営墓地が、平成28年度中には、使用済みの状態になることが見込まれるため、恒久的な墓地需要に対応するため「第二いなば墓苑」を拡張し、新しく墓地を造成する。</p> <p>【事業の成果】 第二いなば墓苑第三期工事における基本設計を行った。</p> <p>【今後の方向性】 債務負担行為を行い、既存の第二いなば墓苑との継続性を鑑み、同墓苑の用地代行取得・敷地造成を行った鳥取市土地開発公社に用地代行取得及び敷地造成業務を依頼する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	実施計画の各施策の年間スケジュール推進率					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	恒久的な墓地需要に対応するため、第二いなば墓苑を拡張し新しく墓地を造成する必要があるため妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市内10か所の市営墓地が平成28年度には使用済みの状態になることが見込まれるため、市民の墓地需要に直接対応するものであるため有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	用地代行取得及び敷地造成について、鳥取市土地開発公社に委託し、計画的に実施しているため効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取市墓地条例に基づき、全ての市民を対象に実施され、受益者負担(墓地使用料等)も適切に行われており公平性は保たれている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>現在、設置・管理している市営墓地が、平成28年度中には使用済みとなるが見込まれる。恒久的な墓地需要に対応するため「第二いなば墓苑」を拡張し、新しく墓地を造成することが必要である。</small>		